

6 景観形成重点地区の色彩ガイドライン

6 景観形成重点地区の色彩ガイドライン

01 各地区に求められる色彩

板橋崖線軸地区

板橋崖線とその周辺地域には、起伏に富んだ「坂道」、緑豊かな「樹林地」、「湧水」などの自然環境や板橋十景に選定されている赤塚公園や徳丸・赤塚の田遊び、松月院など多くの歴史・文化的資源があります。

本地区ではこうした自然や文化、歴史を彩る色彩を尊重するとともに、崖線という地形的特徴を踏まえ少し距離をおいてみる景観にも配慮し、崖線の緑に違和感なくとけ込むような落ち着いた色彩が求められます。

板橋崖線軸地区の区域



石神井川軸地区

石神井川周辺は、干本を超える桜が並び、開花の季節には区外の方も含め多くの方が訪れる桜の名所となっているだけでなく、歴史的な由来を持つ「板橋」や「加賀」を結ぶ重要な景観資源でもあります。

本地区では地域の資産である桜並木を高めるために落ち着いた色彩を基本とするとともに、遊歩道を歩く人々が川沿いに形成された水と緑の軸を意識できるような連続性のある色使いが求められます。

石神井川軸地区の区域



02 板橋崖線軸地区(主要道路沿いの商業集積地)の推奨色と考え方

現況の色彩景観の特徴

<p>板橋崖線軸地区 主要道路沿いの商業集積地</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主要幹線道路沿いに商業が集積していますが、ほとんどの建築物等は、暖かさが感じられる暖色系の落ち着いた色彩を基調としています。 ・一方で、ごく一部の建築物等の壁面に派手な色彩が用いられており、自然豊かな地域の立地特性があまり活かされていない面もあります。 ・壁面広告や独立看板等の広告物が掲載されており、派手な色彩の面積が大きく、自然景観と対比しているものも見られます。
--	---

現況の代表的な色彩景観



暖かさが感じられる暖色系の落ち着いた色彩が基調の街並み



連続する高木のいちよう並木と低木のつつじが創り出すうろいのある沿道景観



低層部の店舗に多様な色彩が用いられている集合住宅



並木の緑越しに見え隠れする店舗の色彩



沿道に立地する中小規模の店舗や集合住宅



自然豊かな地域性を感じさせる街路樹や庭先の豊かな緑

うろいのある景観を創り出している自然の色



いちようの葉 7.5GY5.0/3.0 程度

いちよう並木の緑

崖線の坂道を抜けると沿道にいちよう並木が続いています。崖線緑地や周辺の畑など緑のつながりが感じられる景観となっています。



つつじの葉 7.5GY5.0/5.0 程度

つつじの緑

街路樹には、高木のいちようと共に、低木のつつじの生垣が植えられ、多様な建物が立地する景観に連続性を創出しています。



庭先の緑 10GY3.0/3.0 など

庭先の緑

沿道の戸建住宅などの豊かな植栽が、車通りの多い車道脇の歩行者空間にうろいを与えています。

崖線や農地へのつながりを感じさせる色彩景観の形成

色彩景観形成の考え方

景観形成重点地区に指定されている板橋崖線軸地区は、板橋区の風土を象徴する次世代に引き継いでいくべき景観資源が保全されている地区です。

このため、板橋崖線軸地区内の主要道路沿いの商業地では、どこにでもある沿道立地型の商業地景観ではなく、崖線や農地の豊かな自然環境を感じさせるナチュラルな雰囲気の商品地景観を形成します。

土と緑が感じられる板橋崖線軸地区らしいにぎわいを創出する低層部の色彩

沿道には低木と高木の街路樹が配置され、崖線や農地の自然へのつながりを感じさせる緑豊かな景観が形成されています。

低層部においては、地域で昔から慣用されてきた木材や石材などの自然素材の質感を生かし、これらの自然素材と共通性のある暖かさが感じられる落ち着いた色彩を基本として、豊かな自然の緑がいきいきと映える色彩景観を形成します。

崖線への眺望を保全する高層部の色彩

道路幅員の広いゆったりとした沿道景観の見通しだけでなく、武蔵野台地上に位置することから低地部から板橋崖線越しに望みされることが想定されます。

街路樹よりも高く望みされやすい高層部の色彩は、派手な色や対比の強い配色などの目立つ色彩を避け、背景に馴染みやすい暖色系の低彩度色とし、崖線や農地へのつながりを保全します。

色彩景観形成のイメージ

板橋崖線軸地区・主要道路沿いの商業地における色彩景観形成のイメージです。



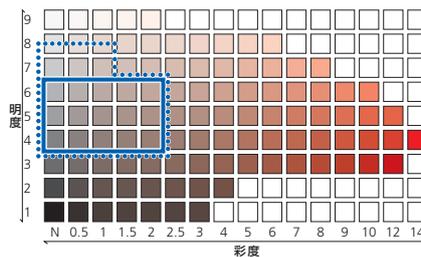
低層部の推奨する色彩の範囲

基準の適用部位	色相	明度	彩度
高さ 12m 未満の部分	外壁 基本色	OR ~ 10R	2 以下
		0.0YR ~ 4.9YR	4 以上 7 未満
		5.0YR ~ 5.0Y	4 以下
		その他	4 以上 6 未満
		N	4 以上 7 未満

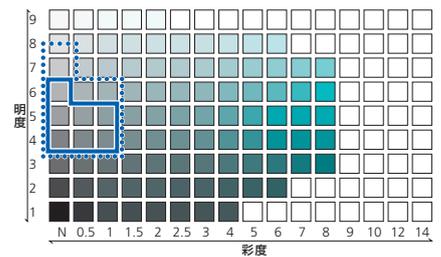
高層部の推奨する色彩の範囲

基準の適用部位	色相	明度	彩度
高さ 12m 以上の部分	OR ~ 10R	4 以上 7 未満	2 以下
		7 以上 8.5 未満	1 以下
	0.0YR ~ 4.9YR	4 以上 7 未満	3 以下
		7 以上 8.5 未満	1 以下
	5.0YR ~ 5.0Y	4 以上 7 未満	4 以下
		7 以上 8.5 未満	2 以下
その他	4 以上 7 未満	1 以下	
N	4 以上 8.5 未満	—	

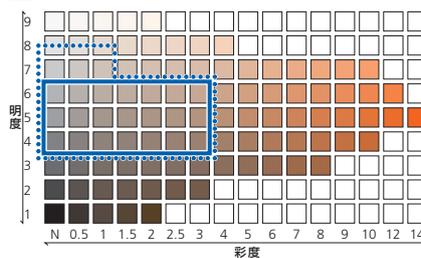
R (赤) 系の色相



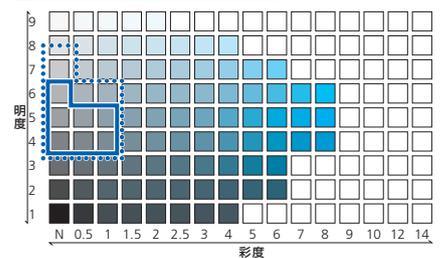
BG (青緑) 系の色相



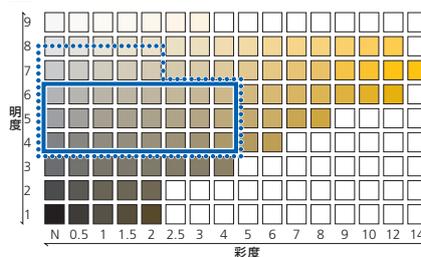
0YR ~ 4.9YR (黄赤) 系



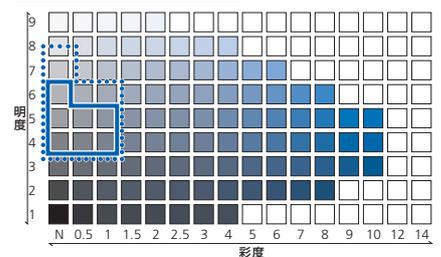
B (青) 系の色相



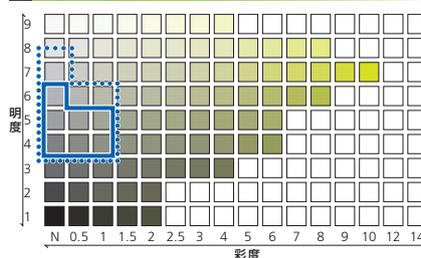
5YR (黄赤) ~ 5Y (黄) 系の色相



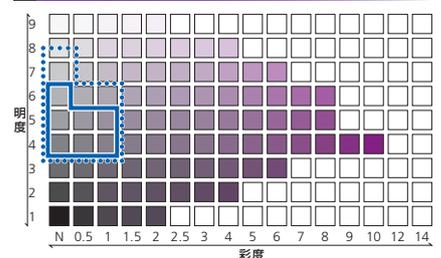
PB (青紫) 系の色相



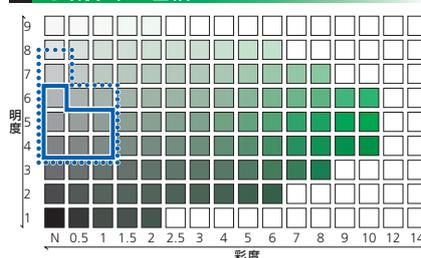
5.1Y (黄) ~ GY (黄緑) 系の色相



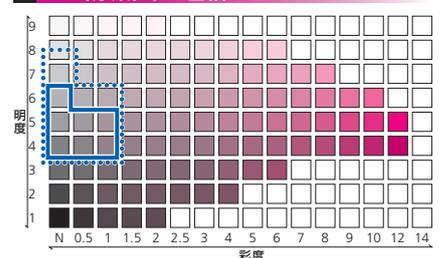
P (紫) 系の色相



G (緑) 系の色相



RP (赤紫) 系の色相



凡例

- 外壁基本色・低層部の推奨範囲
高さ12m未満の部分
- 外壁基本色・高層部の推奨範囲
高さ12m以上の部分

低層部・高層部の推奨する色彩の範囲の例

板橋崖線軸地区・主要道路沿いの商業集積地において、外壁基本色に推奨する色彩の範囲の代表例です。

高層部 (高さ12m以上の部分)	商業系建築物の場合						
	住居系建築物の場合						
	10YR8.0/1.0 [19-80B]	10YR8.0/0.5 [19-80A]	2.5Y8.0/1.0 [22-80B]	2.5Y8.0/1.0 [22-80B]	5.0Y8.0/1.0 [25-80B]	5.0GY6.5/0.5 [35-65A]	5.0Y8.0/0.5 [25-80A]
	10YR8.0/2.0 [19-80D]	10YR7.5/2.0 [19-75D]	10YR7.5/1.5 [19-75C]	2.5Y7.5/1.5 [22-75C]	5.0Y7.5/1.0 [25-75B]	5.0G6.5/0.5 [45-65A]	5.0Y7.5/0.5 [25-75A]
	7.5YR7.0/2.0 [17-70D]	10YR7.0/2.0 [19-70D]	10YR7.0/1.5 [19-70C]	2.5Y7.0/2.0 [22-70D]	5.0Y7.0/1.0 [25-70B]	5.0B6.0/1.0 [65-60B]	5.0Y7.0/0.5 [25-70A]
低層部 (高さ12m未満の部分)	10YR6.5/2.0 [19-65D]	10YR6.0/3.0 [19-60F]	10YR6.0/2.0 [19-60D]	2.5Y6.5/1.5 [22-65C]	5.0Y6.5/1.0 [25-65B]	5.0GY5.0/1.0 [35-50B]	5.0Y6.5/0.5 [25-65A]
	5.0YR6.0/3.0 [15-60F]	7.5YR6.0/4.0 [17-60H]	10YR6.0/4.0 [19-60H]	2.5Y6.0/2.0 [22-60D]	5.0Y6.0/2.0 [25-50D]	5.0G5.0/1.0 [45-50B]	5.0Y6.0/1.0 [25-00B]
	7.5YR5.0/2.0 [17-50D]	7.5YR5.0/3.0 [17-50F]	10YR5.0/3.0 [19-50F]	2.5Y5.0/3.0 [22-50F]	2.5Y5.0/1.0 [22-50B]	5.0BG5.0/1.0 [55-50B]	5.0Y5.0/1.0 [25-50B]
	5.0YR4.0/4.0 [15-40H]	7.5YR4.0/4.0 [17-40H]	10YR4.0/4.0 [19-40H]	2.5Y4.0/2.0 [22-40D]	5.0Y5.0/2.0 [25-50D]	5.0PB5.0/1.0 [75-50B]	5.0Y4.0/1.0 [25-40B]

上段はマンセル値、下段 [] は日本塗料工業会標準色見本帳番号を表しています。

屋根色の推奨する色彩の例

板橋崖線軸地区・主要道路沿いの商業集積地において、屋根色に推奨する色彩の例です。

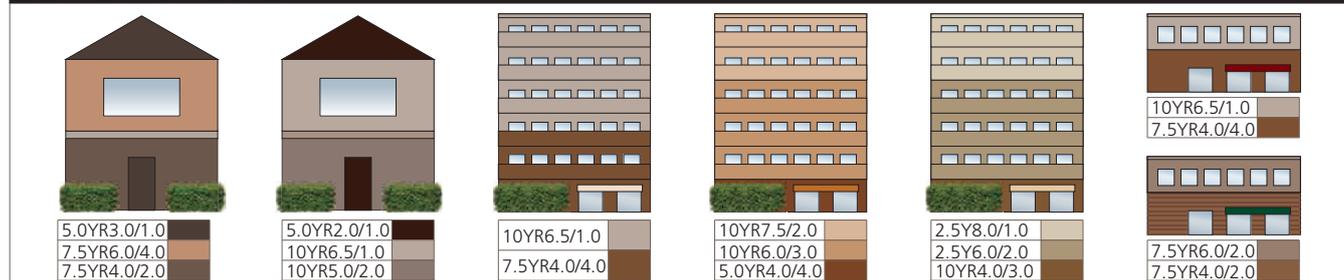
5.0YR4.0/2.0 [15-40D]	7.5YR4.0/2.0 [17-40D]	10YR3.0/1.0 [19-30B]	5.0Y4.0/1.0 [25-40B]	N5.0 [N-50]
10R3.0/2.0 [09-30D]	5.0YR4.0/4.0 [15-40H]	10YR3.0/2.0 [19-30D]	5.0GY4.0/2.0 [35-40D]	N4.0 [N-40]
10R3.0/3.0 [09-30F]	7.5YR3.0/3.0 [17-30F]	2.5Y3.0/1.0 [22-30B]	5.0G3.0/2.0 [45-30D]	N3.0 [N-30]



推奨する色彩を用いた配色の事例



推奨する色彩を用いた配色の例



03 板橋崖線軸地区(住宅地)の推奨色と考え方

現況の色彩景観の特徴

板橋崖線軸地区

農地や崖線などの緑豊かな住宅地

- ・土や緑などの豊かな自然に調和する暖かさが感じられる暖色系色相の低彩度色が基本となっています。
- ・農家や神社仏閣などでは、昔から地域で慣用されてきた石材や木材などの自然素材が使用されており、板橋の風土を感じさせる色彩となっています。
- ・戸建住宅など屋根を施した建築物が多く立地し、土地形状に起伏があるため、遠景・中景から屋根が見えやすくなっていますが、多くの屋根色がいぶし瓦やそれと共通性のある落ち着いた低明度・低彩度色を用いており、家並みの連続性が感じられる景観が形成されています。
- ・本地区には、公園や美術館などの公共施設、景観重要建築物など多くの景観資源が立地していますが、周辺の店舗やマンション等の豊かな植栽が自然豊かな崖線の景観をつないでいます。

現況の代表的な色彩景観



坂道から見下ろす暖色系の低彩度色が基調の家並み



農の風景に調和する土と共通性のある色彩の集合住宅



連続する崖線緑地と市民農園の緑とが一体となって自然豊かな板橋の原風景を想起させる色彩景観



崖線の緑に融和するしっとりとした落ち着いた色彩の集合住宅



共通性のあるアースカラーが基調となっているいぶし瓦などの伝統建材を用いた農家と新しい集合住宅や戸建住宅

板橋の風土を感じさせる色彩



畑の土 10YR3.5/3.0

土の見える風景

区内で土が見える風景は貴重となりました。農地だった板橋の原風景を想起させる色彩です。



茅葺き 10YR4.0/2.0

景観重要建造物 旧田中家住宅

徳丸の農家が板橋区郷土資料館の敷地に移築保存されています。茅葺き屋根の色彩が後背地となる崖線緑地に融和しています。



茅葺き 10YR3.0/1.5

景観重要建造物 旧粕谷家住宅

徳丸七丁目に茅葺きの古民家が保存されています。年月とともに深みを増す自然素材は、歴史と風格を感じさせる色彩です。

豊かな自然と一体となったふるさとを想起させる色彩景観の形成

色彩景観形成の考え方

板橋崖線軸地区・住宅地には、武蔵野台地の淵に崖線の緑地が連なっており、その縁辺には板橋十景に選定される神社・仏閣等が点在し、都市化が進んだ現在では貴重な農地が残り保存されています。

本地区では、建築物等の色彩は崖線や農地の土と緑と融和させて、板橋の原風景としてのふるさとを想起させる色彩景観を形成します。

ふるさとを想起させる自然素材と共通性のある低層部の色彩

崖線や農地を後景または前景として、戸建住宅やマンション等が立地し、自然に囲まれた良好な住宅地となっています。

低層部においては、後背地となる緑との明度対比の強い明るい色調を避け、地域で昔から慣用されてきた木材や石材などの自然素材やそれと共通性のある暖かさが感じられる落ち着いた色彩を基本とします。

崖線への眺望を保全する高層部の色彩

崖線の連続する緑は、区内の様々な視点場から見え、板橋らしい景観を象徴する重要な景観資源となっています。

高層部においては、後背地となる崖線の緑との明度差が大きい明るい色調を避けて、暖かさが感じられる落ち着いた低彩度色とし、緑地と建築物等が一体的に見える色彩景観を形成し、崖線への眺望を保全します。

広がりのある農地や起伏のある坂道など様々な視点から高層部が望見されます。屋根面やパラペットなどの高層部に派手な色や対比の強い配色などの目立つ色彩を避け、暖色系の低彩度色で統一して、崖線の緑に融和させます。

色彩景観形成のイメージ

板橋崖線軸地区・住宅地における色彩景観形成のイメージです。

景観形成のイメージ — 周辺景観との対比が強い例



景観形成のイメージ — 改善例



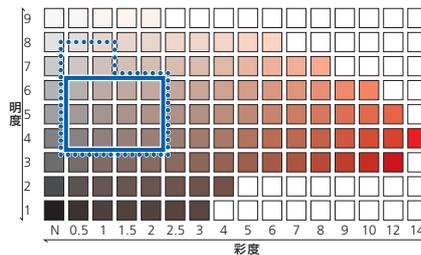
低層部の推奨する色彩の範囲

基準の適用部位		色相	明度	彩度
高さ 12m 未満の部分	外壁 基本色	0R ~ 10R	4以上 7未満	2以下
		0.0YR ~ 4.9YR		3以下
		5.0YR ~ 5.0Y		4以下

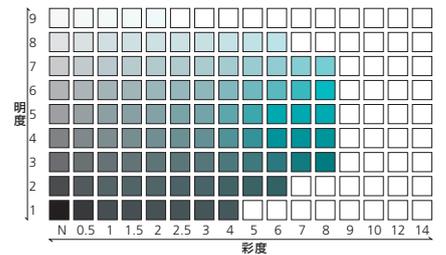
高層部の推奨する色彩の範囲

基準の適用部位		色相	明度	彩度
高さ 12m 以上の部分	外壁 基本色	0R ~ 10R	4以上 7未満	2以下
			7以上 8.5未満	1以下
		0.0YR ~ 4.9YR	4以上 7未満	3以下
			7以上 8.5未満	1以下
		5.0YR ~ 5.0Y	4以上 7未満	4以下
			7以上 8.5未満	2以下

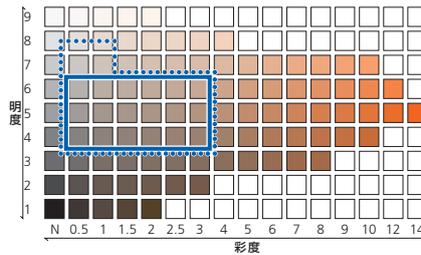
R (赤) 系の色相



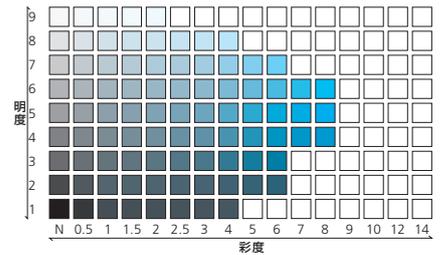
BG (青緑) 系の色相



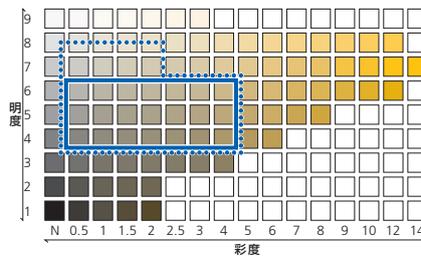
0YR ~ 4.9YR (黄赤) 系



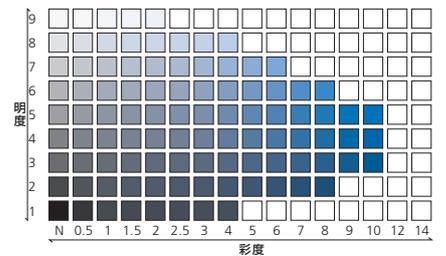
B (青) 系の色相



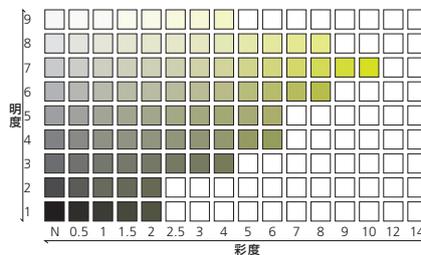
5YR (黄赤) ~ 5Y (黄) 系の色相



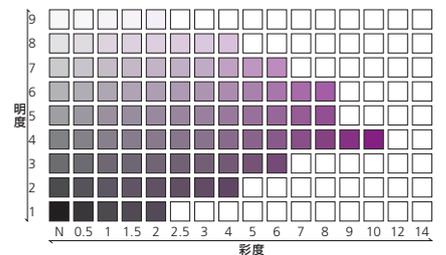
PB (青紫) 系の色相



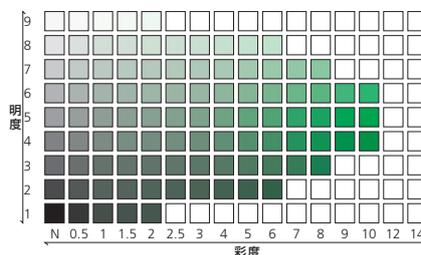
5.1Y (黄) ~ GY (黄緑) 系の色相



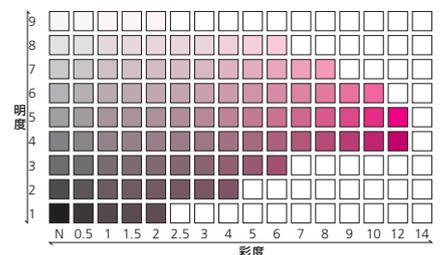
P (紫) 系の色相



G (緑) 系の色相



RP (赤紫) 系の色相



凡例

-  外壁基本色・低層部の推奨範囲
高さ12m未満の部分
-  外壁基本色・高層部の推奨範囲
高さ12m以上の部分

低層部・高層部の推奨する色彩の範囲の例

板橋崖線軸地区・住宅地において、外壁基本色に推奨する色彩の範囲の代表例です。

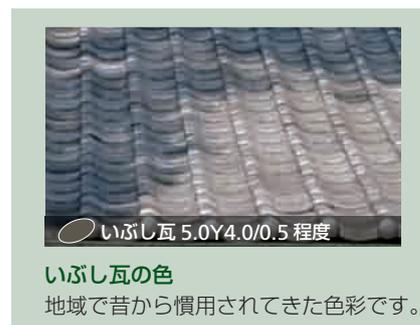
高層部 (高さ12m以上の部分)	5.0YR8.0/1.0 [15-80B]	10YR8.0/1.0 [19-80B]	10YR8.0/0.5 [19-80A]	2.5Y8.0/1.0 [22-80B]	2.5Y8.0/1.0 [22-80B]	2.5Y8.0/1.5 [22-80C]	5.0Y8.0/1.0 [25-80B]
	7.5YR8.0/2.0 [17-80D]	10YR8.0/2.0 [19-80D]	10YR7.5/2.0 [19-75D]	10YR7.5/1.5 [19-75C]	2.5Y7.5/1.5 [22-75C]	2.5Y7.5/1.0 [22-75B]	5.0Y7.5/1.0 [25-75B]
	5.0YR7.0/2.0 [15-70D]	7.5YR7.0/2.0 [17-70D]	10YR7.0/2.0 [19-70D]	10YR7.0/1.5 [19-70C]	10YR7.0/1.0 [19-70B]	2.5Y7.0/2.0 [22-70D]	5.0Y7.0/1.0 [25-70B]
	5.0YR6.0/3.0 [15-60F]	10YR6.5/2.0 [19-65D]	10YR6.0/3.0 [19-60F]	10YR6.0/2.0 [19-60D]	10YR6.0/1.5 [19-60C]	2.5Y6.5/1.5 [22-65C]	5.0Y6.5/1.0 [25-65B]
	7.5YR6.0/4.0 [17-60H]	7.5YR6.0/2.0 [17-60D]	10YR6.0/4.0 [19-60H]	10YR5.0/1.0 [19-50B]	10YR5.0/2.0 [19-50D]	2.5Y6.0/2.0 [22-60D]	5.0Y6.0/1.0 [25-60B]
	5.0YR5.0/2.0 [15-50D]	7.5YR5.0/2.0 [17-50D]	7.5YR5.0/3.0 [17-50F]	10YR5.0/3.0 [19-50F]	2.5Y5.0/3.0 [22-50F]	2.5Y5.0/2.0 [22-50D]	2.5Y5.0/1.0 [22-50B]
	5.0YR4.0/4.0 [15-40H]	7.5YR4.0/2.0 [17-40D]	7.5YR4.0/4.0 [17-40H]	5.0YR4.0/4.0 [15-40H]	10YR4.0/4.0 [19-40H]	10YR4.0/3.0 [19-40F]	2.5Y4.0/2.0 [22-40D]
低層部 (高さ12m未満の部分)							

上段はマンセル値、下段 [] は日本塗料工業会標準色見本帳番号を表しています。

屋根色の推奨する色彩の例

板橋崖線軸地区・住宅地において、屋根色に推奨する色彩の例です。

5.0R3.0/1.0 [05-30B]	5.0YR4.0/1.0 [15-40B]	10YR3.0/0.5 [19-30A]	5.0Y4.0/1.0 [25-40B]	N5.0 [N-50]
10R3.0/2.0 [09-30D]	7.5YR4.0/2.0 [17-40D]	10YR3.0/1.0 [19-30B]	2.5Y4.0/1.0 [22-40B]	N4.0 [N-40]
10R2.0/1.0 [09-20B]	5.0YR3.0/1.0 [15-30B]	10YR3.0/2.0 [19-30D]	2.5Y3.0/1.0 [22-30B]	N3.0 [N-30]



推奨する色彩を用いた配色の事例



推奨する色彩を用いた配色の例



04 石神井川軸地区の推奨色と考え方

現況の色彩景観の特徴

石神井川軸地区	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物等の色彩は、マンションや戸建住宅等の規模に係らず、暖色系色相で落ち着いた低彩度色に集中しており、自然要素に調和した暖かさが感じられる景観が形成されています。 ・白や明るいベージュ等の高明度の色彩が比較的多く用いられており、低明度色の桜並木の緑に対して明度対比が強いものもあります。 ・新しい大規模マンション等では、暖色系の色彩を主体に低層部と高層部を塗り分け、低層部には質感豊かな材料を用いるなど、川沿いの景観に配慮して豊かな緑と調和した空間を創出しています。
---------	--

現況の代表的な色彩景観



春のごくわずかな期間ながらも石神井川の色彩景観を強く印象づける満開の桜



水辺に連続する緑が創出する自然豊かな都市景観



豊かな緑に調和しながらも存在感のある地名の由来である板橋



落ち着いた色彩が植栽や桜並木と一体となった集合住宅



桜並木の緑と融和する暖色系・低彩度色の集合住宅



桜並木の向こうに見え隠れする戸建住宅の色彩

うるおいのある景観を創り出している自然の色



桜の花びら 5.0R9.2/0.5



桜の葉 7.5GY4.0/4.0



桜の樹皮 10YR3.0/1.0

桜の花

桜の花の色はピンクのイメージがありますが、実際には白がほんの少しピンクがかったごく淡い繊細な色です。石神井川の春を彩る大切にしたい色彩です。

桜の葉

桜の葉の色は、彩度4～6程度です。花が散った後に一斉に芽を吹く豊かな緑は、夏の暑い季節に涼しくこころよい空間を提供し、うるおいのある景色を創り出します。

桜の木

桜の樹皮は彩度1程度で、茶色よりもさらに落ち着いた低彩度色です。1年中変わらず同じ色で在り続け、私たちの暮らしを見守っている色彩です。

連続する桜並木の緑と一体となった色彩景観

色彩景観形成の考え方

景観形成重点地区に指定されている石神井川軸地区では、石神井川沿いに桜並木が連なっており、板橋十景に選定されるなど区民に愛される景観資源となっています。

本地区においては、桜並木に近接する建築物等の色彩は桜並木に融和させて、満開の桜や新緑、紅葉など四季折々の自然がいきいきと際立つ色彩景観を形成します。

桜並木に融和する自然素材と共通性のある低層部の色彩

石神井川沿いには戸建住宅やマンション等が立地しており、遊歩道や道路からは桜並木に見え隠れするように近接した建築物等の色彩が見えます。

このため、低層部においては、近接する桜並木の緑との明度対比が強い明るい色調を避け、木材や石材などの自然素材やそれと共通性のある暖かくしっとりと落ち着いた色彩を基本とします。

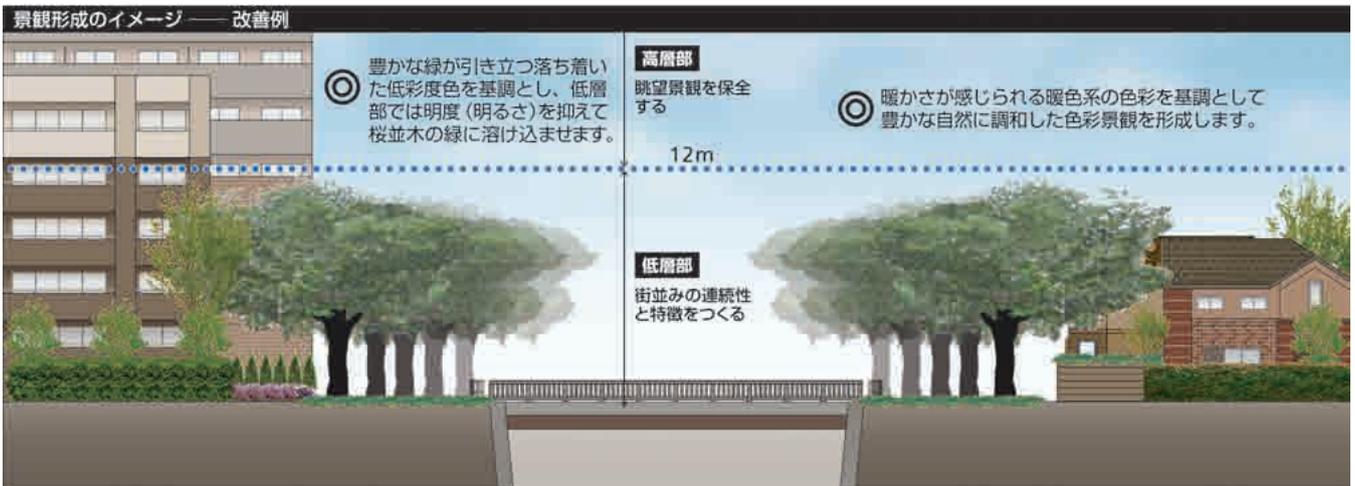
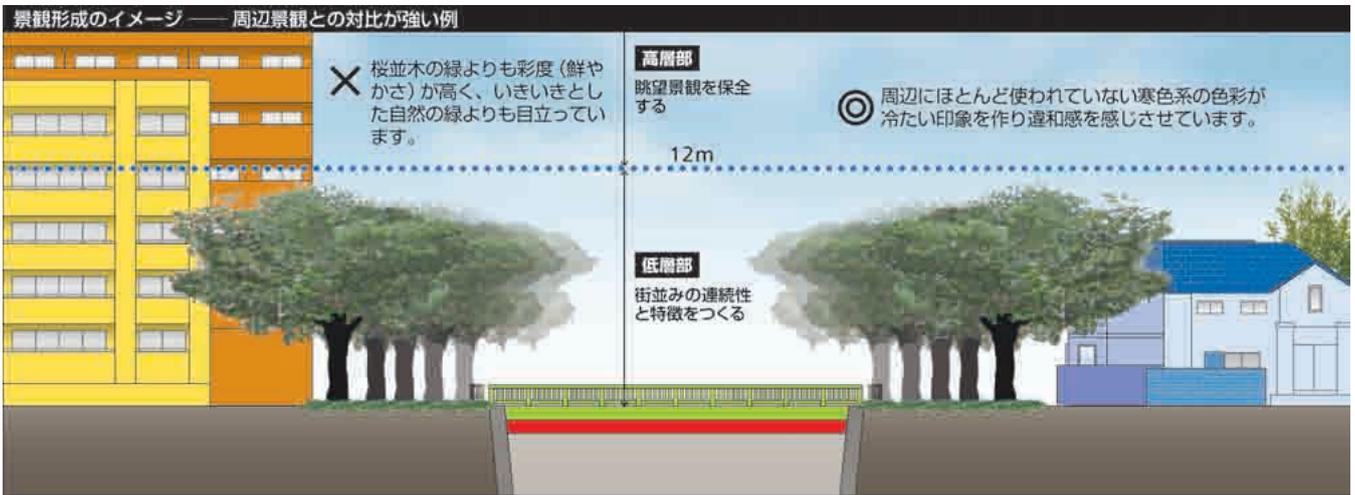
眺望景観を保全する高層部の色彩

石神井川に架かる橋からは、石神井川の水面や桜並木の自然とともに、大規模建築物等の高層部が望見されるため、高層部の色彩は石神井川沿いの風景を形成する重要な色彩要素となっています。

桜並木よりも高く望みやすい高層部の色彩は、屋根やパラペットなどの高層部に派手な色や対比の強い配色などの目立つ色彩を避け、背景に馴染みやすい暖色系の低彩度色とし、区民に愛されている桜並木が引き立つ景観を形成します。

色彩景観形成のイメージ

石神井川軸地区における色彩景観形成のイメージです。



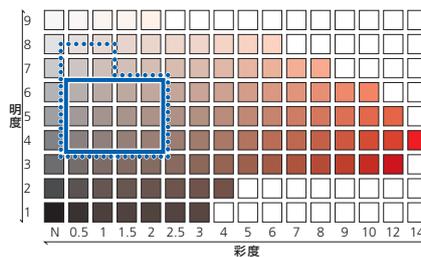
低層部の推奨する色彩の範囲

基準の適用部位		色相	明度	彩度
高さ 12m 未満の部分	外壁 基本色	0R ~ 10R	4以上 7未満	2以下
		0.0YR ~ 4.9YR		3以下
		5.0YR ~ 5.0Y		4以下

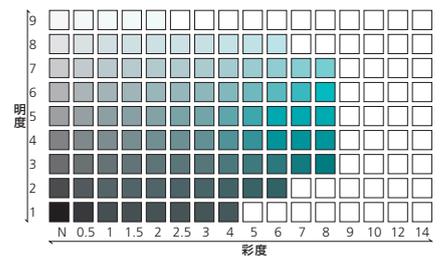
高層部の推奨する色彩の範囲

基準の適用部位		色相	明度	彩度
高さ 12m 以上の部分	外壁 基本色	0R ~ 10R	4以上 7未満	2以下
			7以上 8.5未満	1以下
		0.0YR ~ 4.9YR	4以上 7未満	3以下
			7以上 8.5未満	1以下
		5.0YR ~ 5.0Y	4以上 7未満	4以下
			7以上 8.5未満	2以下

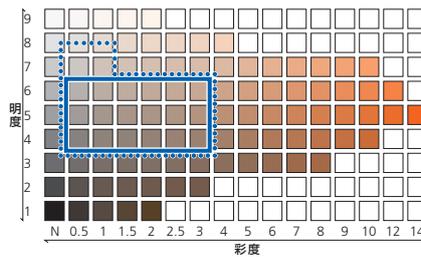
R (赤) 系の色相



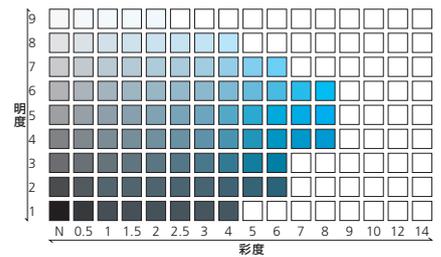
BG (青緑) 系の色相



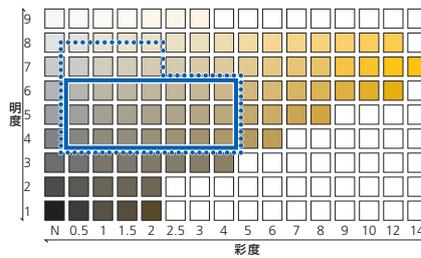
0YR ~ 4.9YR (黄赤) 系



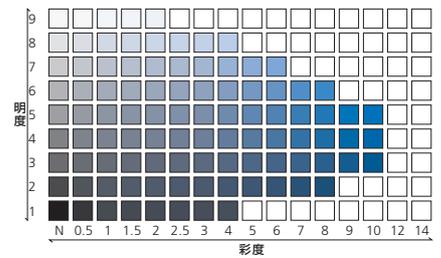
B (青) 系の色相



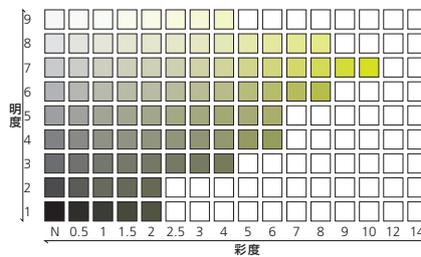
5YR (黄赤) ~ 5Y (黄) 系の色相



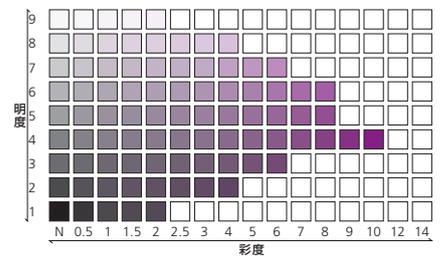
PB (青紫) 系の色相



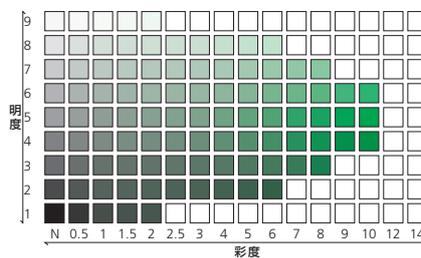
5.1Y (黄) ~ GY (黄緑) 系の色相



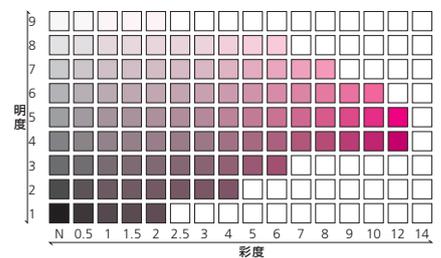
P (紫) 系の色相



G (緑) 系の色相



RP (赤紫) 系の色相



凡例

- 外壁基本色・低層部の推奨範囲
高さ12m未満の部分
- 外壁基本色・高層部の推奨範囲
高さ12m以上の部分

低層部・高層部の推奨する色彩の範囲の例

石神井川軸地区において、外壁基本色に推奨する色彩の範囲の代表例です。

高層部 (高さ12m以上の部分)	10YR8.0/1.0 [19-80B]	10YR8.0/0.5 [19-80A]	2.5Y8.0/1.0 [22-80B]	2.5Y8.0/1.0 [22-80B]	2.5Y8.0/1.5 [22-80C]	5.0Y8.0/1.0 [25-80B]	5.0Y8.0/0.5 [25-80A]
	10YR8.0/2.0 [19-80D]	10YR7.5/2.0 [19-75D]	10YR7.5/1.5 [19-75C]	2.5Y7.5/1.5 [22-75C]	2.5Y7.5/1.0 [22-75B]	5.0Y7.5/1.0 [25-75B]	5.0Y7.5/0.5 [25-75A]
	7.5YR7.0/2.0 [17-70D]	10YR7.0/2.0 [19-70D]	10YR7.0/1.5 [19-70C]	10YR7.0/1.0 [19-70B]	2.5Y7.0/2.0 [22-70D]	5.0Y7.0/1.0 [25-70B]	5.0Y7.0/0.5 [25-70A]
	5.0YR6.0/2.0 [15-60D]	10YR6.5/2.0 [19-65D]	10YR6.5/1.0 [19-65B]	10YR6.0/1.0 [19-60B]	2.5Y6.5/1.5 [22-65C]	5.0Y6.5/1.0 [25-65B]	5.0Y6.5/0.5 [25-65A]
	7.5YR6.0/2.0 [17-60D]	10YR6.0/3.0 [19-60F]	10YR6.0/2.0 [19-60D]	10YR6.0/1.5 [19-60C]	2.5Y6.0/1.0 [22-60B]	5.0Y6.0/2.0 [25-60D]	5.0Y6.0/1.0 [25-00B]
	7.5YR5.0/2.0 [17-50D]	10YR6.0/4.0 [19-60H]	10YR5.0/1.0 [19-50B]	10YR5.0/2.0 [19-50D]	2.5Y6.0/1.5 [22-60C]	2.5Y6.0/2.0 [22-60D]	5.0Y5.0/1.0 [25-50B]
	5.0YR4.0/4.0 [15-40H]	7.5YR5.0/3.0 [17-50F]	10YR5.0/3.0 [19-50F]	2.5Y5.0/3.0 [22-50F]	2.5Y5.0/2.0 [22-50D]	2.5Y5.0/1.0 [22-50B]	5.0Y4.0/1.0 [25-40B]
低層部 (高さ12m未満の部分)							

上段はマンセル値、下段 [] は日本塗料工業会標準色見本帳番号を表しています。

屋根色の推奨する色彩の例

石神井川軸地区において、屋根色に推奨する色彩の例です。

5.0YR4.0/1.0 [15-40B]	10YR3.0/0.5 [19-30A]	10YR3.0/1.0 [19-30B]	5.0Y4.0/1.0 [25-40B]	N5.0 [N-50]
10R3.0/2.0 [09-30D]	7.5YR4.0/2.0 [17-40D]	2.5Y4.0/1.0 [22-40B]	5.0GY3.0/1.0 [35-30B]	N4.0 [N-40]
10R2.0/1.0 [09-20B]	5.0YR3.0/1.0 [15-30B]	2.5Y3.0/1.0 [22-30B]	5.0G3.0/1.0 [45-30B]	N3.0 [N-30]



6
の
景
観
形
成
重
点
地
区
の
色
彩
ガ
イ
ド
ラ
イ
ン

推奨する色彩を用いた配色の事例

低層部	タイル	10YR6.0/2.0
高層部	タイル	10YR8.0/2.0

外壁	塗装	5.0YR5.0/0.5
----	----	--------------

低層部	タイル	10YR5.0/2.5
高層部	タイル	10YR6.0/1.5

推奨する色彩を用いた配色の例

10YR3.0/0.5
7.5YR6.0/2.0
7.5YR4.0/4.0

5.0YR3.0/1.0
10YR6.0/2.0
10YR4.0/3.0

5.0GY3.0/1.0
2.5Y6.0/2.0

10YR6.5/1.0
10YR5.0/2.0

7.5YR7.0/2.0
7.5YR5.0/3.0

2.5Y7.5/1.0
2.5Y6.0/2.0